

岐阜県の一体的実施

平成24年4月1日事業開始

平成27年4月1日事業拡充

令和5年4月1日実施拠点を1ヶ所に変更

県と労働局・ハローワークが連携し、岐阜県総合人材チャレンジセンター「ジンチャレ！ぎふ」において、県が行う就労支援業務等と国が行う職業相談・職業紹介等を一体的に実施。

県

岐阜県総合人材
チャレンジセンター

国

- ① 就労相談業務
能力開発や就活ノウハウなどの就労相談等
- ② 県内企業への就職促進業務
合同企業説明会や出張相談会の実施、県が独自収集した企業情報の提供
- ③ 県外からの人材獲得支援業務
3大都市圏における就職相談会の実施等
- ④ 就職セミナー業務
- ⑤ 弁護士相談
- ⑥ その他の必要な業務

- ① 職業相談・職業紹介業務
- ② 雇用保険受給窓口に関する案内業務
- ③ 職業訓練情報の提供、相談業務
- ④ その他必要な業務



1 事業内容

岐阜県シンクタンク庁舎2階の「ジンチャレ！ぎふ」で、就労相談・職業紹介を実施。

2 協定・事業計画

- 岐阜県知事と労働局長の間で協定(*)を締結
- 数値目標を盛り込んだ事業計画を岐阜県と岐阜労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

(1) 実施体制

岐阜県総合人材チャレンジセンターでの相談体制

岐阜県

ジンチャレ！ぎふ

- 運営マネージャー 1名
- 受付担当者 1名
- 総務・広報担当者 1名
- 就労相談員 3名
- UIJターン相談員 2名

国

ハローワーク岐阜

藪田サテライト

- 就職支援ナビゲーター 5名
- 求人情報提供パソコン 11台

(2) 事業目標と取組状況(7年度)

岐阜県総合人材チャレンジセンター(ジンチャレ!ぎふ)

目 標 (年度)

○利用者数	11,800名以上 (11,800)
○相談件数	10,600件以上 (10,300)
○就職件数	1,280件以上 (1,280)
○就職率	48.0%以上 (48.0%以上)
○求職者取り繋ぎ件数	370件以上 (300)

実 績 (7年5月末時点)

◇利用者数	1,811名 (1,932)
◇相談件数	1,854件 (1,894)
◇就職件数	196件 (212)
◇就職率	54.7% (52.9 %)
◇求職者取り繋ぎ件数	136件 (22)

※カッコ書き内は、前年度の目標及び前年同月の実績

一体的実施事業(岐阜県)による就職成功例

女性：30代 希望職種：受付事務

○ 藪田サテライトへ来所された理由

- ・自宅から近いHWで、ジンチャレと一体的支援を受けられるため

① 抱える課題

- ・前職を短期間で自己都合退職したため応募に慎重
- ・自転車での通勤を希望しているため通勤圏内が狭くなる
- ・受付事務希望だがパソコン操作に自信が無い

② 支援内容・ポイント・経過

- ・マイページを活用し、求人を多数情報提供
- ・パソコン操作に自信をつけるため、職業訓練、若サポでの無料パソコン教室を案内
- ・志望動機のとめ方、応募書類添削、面接練習でジンチャレ活用を積極的に案内

③ 結果

- ・医療事務／正社員

○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・初めはとても慎重で、応募までに時間を要したが、パソコン教室で学んだことにより、パソコン操作の不安は解消。志望動機や退職理由のとめ方は、一体的支援のジンチャレを活用し作成。医療事務は未経験職種だが、本人の明るさや素直さ、前向きな姿勢等が採用に繋がったと思われる。

○ 本人のコメント

- ・医療事務は未経験ですが、受付は経験もありますのでがんばります。色々なアドバイスをありがとうございました。

女性：40代 希望職種：事務

○ 藪田サテライトへ来所された理由

- ・HWと岐阜県の支援施設であり、担当者制で相談をしてもらえる事で把握や理解も深く、安心して相談ができる為

① 抱える課題

- ・自身の年齢・子供の成長・家庭の変化に伴い、今後の自身の働き方を悩む

② 支援内容・ポイント・経過

- ・担当者制とすることで、仕事と家庭のバランスを具体的にどうしたいかを面談中心に言葉にしてもらい、自身の価値・興味・能力を言語化する
- ・様々な雇用形態の事務求人をマイページにて提供。自身の優先順位と求人のすりあわせを行い、自主的に選択することを支援
- ・ジンチャレにて書類添削

③ 結果

- ・福祉用具レンタル産業／パート事務

○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・初回の面談では精神的に気持ちがいっぱいになると不安定になり、迷い進まない時期もあったが、目標が定まってからは自主的に会社調べや書類作成にも意欲的になり、自信を持って前に進める力を付けていったことで採用となった。

○ 本人のコメント

- ・最初はパートからスタートをして、今後はフルタイム・正社員の可能性もある為、自身のペースで継続出来るように1日1日努力をしてみます。